



第17号
2008・3

江南市国際交流協会
Konan Society for Internationalization

多文化共生フォーラム2008 ~今、私たちができること~

2月3日（日） 江南市民文化会館

在住外国人とお互いの文化を理解・尊重しながら、地域で共に暮らしていく多文化共生社会の形成をテーマに開催し、130名が参加しました。第1部の講演では、愛知江南短期大学でも講座を担当する同志社大学教授の松下マルタさん（アルゼンチン出身）が、「日本人と結婚し、30年間日本で暮らしている。以前は、日本人の外国人に対する差別が根強かったが、現在は、外国人への考え方が変わってきた。昔は電車で隣に座ることを嫌がられる



松下マルタさんの講演

こともあったが、現在はそんなこともなくなった。しかし、日本人と外国人は、違う人間なのだという認識は、今も変わっていない。外国人との違いを区別せずに人間同士の交流をすると考えてほしい」とご自身の経験を交えて話されました。



報告者のみなさん

第2部では、この地区で暮らす中国・ブラジル・ベトナム出身の3名の皆さんから、日本で嬉しかった経験や抱えている課題



ペルーの伝統楽器「サンポーニャ」を紹介

について報告があり、「地元の病院にも通訳を設置してほしい」などの要望も出されました。

また、ペルーのバンド「チャスカ」による「コンドルは飛んでいく」などのミニ・コンサートもあり、普段聞くことのできない伝統音楽だけに、アンコールの声も出るなど、会場は大いに盛り上がりました。

親子クリスマスケーキ作り教室

12月16日（日） 布袋ふれあい会館

当日は、外国人の皆さんを含む35人が参加し、ケーキ作りを通して、親子で国際交流を深めました。参加者は、講師のスエッペネ・ケイコさん（ブラジル出身）と、パティシエとしてお勤めされていた小田正和さんから指導を受けながら、生クリームを作った後、用意されたスポンジにクリームとともに、ココナッツの実やイチゴを使って飾り付けをし、ブラジルの家庭でよく作られるココナッツケーキとお馴染みの薪型のケーキ「ピッシュ・ド・ノエル」を完成させました。



世界のこんにちは スペイン語：Hola!（オーラ！）

日本語教室だより

3月23日(日) 市老人福祉センターで修了式を行い、1年間のうち、3分の2以上の授業に出席するか、日本語能力検定試験に合格した27人の受講者たちに修了証が渡されました。式に出席した受講生は、着物などで着飾って、互いに記念撮影を撮りあったり、各教室で講師を務めるボランティアと和やかに談笑するなど、終始、笑顔を見せていました。

日本語教室は、おもに週4回開催されています。今回から、各教室の様子を伝えるメッセージを掲載いたします。



修了式の様子

月曜日教室 (江南市老人福祉センター2階19:00~)

日本語教室は、今年も無事修了式を迎えることができました。会社の研修生や日本へ来て結婚した外国の人を対象に教室を開いています。受講生は、会社が終わって家に帰る間もなく、教室に駆けつけたり、出産や子育てをしながらも、一生懸命に勉強をされています。

少しでも、早く日本語を聞いて、話せて、読んで、使えるようになり、社会に溶け込んでもらえるよう、ボランティアの皆さんが熱心に指導を行っています。ご協力をいただける方、ぜひご参加ください。

(M.N)

子ども塾ニュース

「ただいま！」と帰ってくる子どもたちに、ボランティアスタッフの手づくりのあたたかい手づくりおやつが待っています。共働きの多い外国人の子どもたちに、居場所づくりと学習支援を行っている子ども塾には、現在、37名の子どもたちが登録しています。

今年度は、愛知県から多文化共生アフタースクール事業の委託を受け、火・木・金の週3回「ふくらの家」と江南団地の集会室で実施し、いつの間にか回数も150回を越

えて、延べ2,000人以上の外国籍

の親子が参加をしました。これもボランティアスタッフの皆さんのご協力の賜物です。4月に日本に来たばかりの子も、今では日本語で会話ができるようになり、漢字交じりの文章も書けるようになってきました。どの子も友達とのコミュニケーションが取れるようになり、学校や地域に少しずつ適応できるようになっています。(H.H)



みんなで風を作ったよ



CBCのニュースで放映されました(3月6日)

世界のこんにちは：ベトナム語

Chào anh(チャオ アイン・男性に対して)
Chào chị(チャオ チ・女性に対して)

市民スタディーツアー

協会では、一昨年よりマカオ大学で日本語を学んでいる学生のホームステイを受け入れています。昨年11月に4日間の日程で、中国・マカオへのスタディーツアーを実施し、初めて相互交流を実現しました。マカオ大学日本語教育センター長達との懇談を行った他、授業に参加し、日本文化の紹介を行ったり、学生の家庭を訪問するなど、ふれあいを楽しみました。



日本語教育センター長との懇談



マカオ大学生の皆さんと

藤里小との交流

今年度は、外国人児童が多く在籍する藤里小学校との交流活動を活発に行い、PTAの皆さんを対象にした料理教室や児童と保護者を対象に「ブラジルってどんな国？」や「ちょっと留学」と題した国際理解講座を開催しました。いずれも、子ども塾に参加する外国人の子どもや母親たちが講師となって、児童や保護者たちと交流を行いました。



「ちょっと留学」のようす

ようこそKONANへ!

小波津 ルシア ダリエンコさん (ブラジル出身)

- ① 静かで落ち着いた街。
- ② ケーキ作り、油絵を描くこと
- ③ 日本に永住をします。日本人と仲良くなり、友達を作りたい。



ファム チ ツーフンさん (ベトナム出身)

- ① 親切な人が多い。
- ② 音楽鑑賞、旅行
- ③ 日本語教室の先生たちがとても優しく、説明もわかりやすいので毎週通っています。



- ① 江南市の印象
- ② 趣味・特技
- ③ コメント

世界のこんにちは：タガログ語 Magandang hapon (マガンダング ハボン)

INFORMATION

賛助会員を募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では、国際交流、多文化共生に関心のある方のご入会をお待ちしております。

●入会資格

本協会の趣旨にご賛同いただける個人・法人・団体(市外の方も可)

●賛助会費(年額)

個人	1口	2,000円
法人	1口	10,000円
団体	1口	5,000円
※1口以上何口でも可		

●申込方法

直接、協会事務局へお越しいただくか、電話でお問い合わせください。国籍は問いません。

ボランティアを募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では次のようなボランティアに興味のある方、又ご協力いただける方の登録を随時受け付けています。

- ① 日本語教室ボランティア
- ② 外国人児童学習支援ボランティア
- ③ 通訳・翻訳ボランティア
- ④ 事業ボランティア

(国際交流フェスティバルなどイベントの準備や運営)

- 広報・情報誌・PRボランティア
- クッキング教室ボランティア
- ホームステイボランティア

日本語教室の場所

.....月曜日教室.....

江南市老人福祉センター 江南市中央コミュニティ・センター

江南市古知野町宮裏121番地
TEL 0587(54)9300

毎週月曜日
19時～21時



.....日曜日教室.....

宮田地区学習等供用施設

江南市後飛保町平野75-1
TEL 0587(57)0400

毎週日曜日
(初級クラス)
13時～15時



.....金曜日・日曜日(夜間)教室.....

江南市立 布袋北部地区 学習等供用施設

江南市木質町新開278番地
TEL 0587(54)5535

毎週金曜日
19時～21時
毎週日曜日(中・上級クラス)
19時～21時



ふくら 江南市国際交流協会ニュース

2008年3月発行

発行：江南市国際交流協会

〒483-8701 江南市赤童子町大堀90

江南市役所 教育委員会生涯学習課

TEL (0587) 54-1111 FAX (0587) 56-5517

国際交流協会のホームページ

<http://konansi.web.infoseek.co.jp/>

江南市国際交流協会

検索

ふくらの家での活動

ふくらの家は、子ども塾をはじめ、中学生への国際理解講座、在住外国人の生活相談、市民への外国語講座など在住外国人と市民とのふれあいの場として広く活用されています。ぜひお立ち寄りください。

(江南市古知野町古渡142-2 電話 0587-56-7390
Eメール fukura@feel.ocn.ne.jp)

ふくらの家 位置図

